

公用車両の適正台数を把握できるようにしたい！

解決したいこと	公用車両の適正台数を車両の種別ごとに把握することで、公用車両の適正台数を把握し、管理を効率化したい。
背景・現状	安城市では、以下の公用車両を所有しています。 ・車両台数：247台（作業車・原付除く） ※うち市役所内駐車場に駐車中の公用車数は88台。それ以外は公民館等の庁外施設が所有しています。 現在、各車両の出庫・入庫記録として、運転日誌を紙で作成しています。運転日誌などから市役所内の車両の稼働率を予想すると、必要数以上の車両を抱えている可能性があります。 また、本市では新庁舎建設の計画があり、適正な公用車台数（必要な駐車場台数）を把握する必要があります。
課題	車検や定期的な買い替えなどの費用を勘案すると、車両数の適正化は検討すべきですが、現状は車両の種別ごとに必要な台数を把握できていません。参照すべきは「運転日誌」と考えますが、現行の運転日誌は紙媒体のため、稼働率の調査及び適正な車両数の把握には相応の手間がかかることが想定されます。
提案して欲しいこと	「運転日誌の電子化」、「稼働率の調査」、「適正な車両数の把握」に資する提案を求めています。可能であれば、「新たな運転日誌へ入力すると、稼働率を簡便に調査することができ、適正な車両数が把握できる仕組み」に繋がる提案をいただきたいです。
想定する解決策	運転日誌のアプリ・システム化
提供できるリソース	運転日誌
想定する事業実施時期	令和7年度末までに運転日誌の電子化実証実験 令和8年度中に運転日誌の電子化運用 令和9年度上期に令和8年度中の運転日誌から稼働率調査及び公用車適正化案の提案
予算措置の可能性	現時点で予算措置なし。 内容次第で、翌年度以降に予算要求の可能性あり
担当課	資産経営課資産管理係